

# すばるの四季

社会福祉法人 星の会

〒263-0054 千葉県稲毛区宮野木町 395 番地 2

No.36 2022 年 3 月

TEL 043 (305) 5986 FAX 043 (305) 5987

## 「令和 3 年度を振り返って」

ワーク&サポートすばる 所長 飛田 あゆみ

コロナ禍と共に新たな体制でスタートした令和 3 年度。これまでの療育班・軽作業班・配食班から 1 班・2 班・3 班という新たな班編成に移行し、班ごとに立てられたプログラムで日中活動を行っています。新たな活動内容として成果が大きかったのは、身体機能維持の為に始めた機能訓練のプログラムです。それまで各班で適宜行っていた散歩や体操でしたが、機能訓練として各班週 1 回以上のプログラムを取り入れたことで、利用者の方々の運動量が向上しました。さつきが丘商店街にあるキッチンさつきが丘へ歩いて行き、そこで軽体操やボウリングなどのレクリエーションを行って体を動かす機会を作っています。ボウリングは皆さんの楽しみになっており、ストライクを出すと拍手喝采です。たまにさぼりたくなる日もあるけれど、みんなで一緒に歩けば怖くない！公園を散歩しながらウエルシアに立ち寄り、いつも自動販売機で買っている飲み物とは違う物を購入するのも楽しみの一つになっています。作業種としては部品組立の他にも封筒封入等も新たに増えました。毎回違う内容なので、「次はどんな作業が来るのかな？」と利用者の方々もやる気に満ちているように感じます。また、利用者の誕生日には班ごとでバースデイソングを歌ったり、メッセージカードを送るなどして仲間の誕生日をお祝いしています。祝福された利用者さんが恥ずかしがりながらも嬉しそうに微笑んでいる姿を見ると、職員も温かい気持ちになります。他にもその時期に合わせた創作活動などを行い、利用者さん達の「楽しい」が引き出せるよう職員も試行錯誤しながら頑張っています。その結果、新しくなったワーク&サポートすばるの活動に対して利用者さんからも「毎日楽しい」という声が聞かれ、ご家庭やグループホームでも同じように話されていると伺い、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。

楽しい事ばかりではなく、今年度は 5 月に一人の利用者さんが退所されました。他の利用者の方々や職員全員が寂しい気持ちになりましたが、その利用者さんの事をお互いに話したりすることで一緒に寂しい気持ちを乗り越えてきました。別れあれば出会いありで 1 月に新しい仲間が加わり、現在のワーク&サポートすばるは 22 名の利用者の方々活動されています。

今年度を振り返ると、コロナ禍でも元気に通所してくださる利用者の方々にとっても救われた一年でした。また、そんな利用者の方々を支えてくださった保護者の皆様や星の会職員が足並みを揃えて感染対策を徹底し、コロナに感染しないように努めてくださったおかげで、今日もワーク&サポートすばるは活動することが出来ています。本当に有難うございました。まだ暫くはコロナに気を付けなければならない日々が続きますが、再びマスクを外して笑い合える日が来ることを願い、今後も利用者の方々との時間を大切にしていきたいと思っております。

## ゆりの木荘・すみれ荘の日常の様子

令和4年に年が変わってもコロナが収束する様子もなく、困ったものです。外出することがままならない状況下でも、利用者さんたち全員が通所事業所や就職先の会社に休むことなく頑張っています。また、そのような中でうれしいこともありました。1月にすみれ荘に新しい仲間がお一人加わり、これですみれ荘6名、ゆりの木荘5名、サテライト4名の総勢15名+柴犬1匹となりました。

1月及び2月は誕生者も多く、食事を囲みながらお祝いをしました。みなさんととても良い笑顔で、やはり食べることは一番の楽しみようです。  
(佐藤)



自分の洗濯物は自分で



食事前のテーブル拭き



みんなで楽しく食事タイム



いただきま〜す!



お誕生会! かんぱ〜い🎉



お誕生日おめでとう🎁



食器洗いも自分で



プレゼント何だろう?



通所先から戻りました。  
ただいま〜!



お風呂に入ったら各自で洗濯!



休日の余暇活動🎵



犬の散歩に行ってみま〜す

# W & S の活動紹介

## 【作業の様子】

各班それぞれ利用者の方々に向けた作業を確認しながら、楽しんで作業に取り組んで貰っています。



しっかり折り目をつけて



10枚ずつ重ねましょう



曲がらないように気をつけて



1枚ずつフィルムを剥がして



カードを揃えてポケットへ



正しい場所に貼り付けて

## 【機能訓練の様子】

店舗だったスペースをリニューアルし、利用者の方々が機能訓練を行う場所として活用しています。



みんなでウォーキング



肘を使ってエイッ



ピンをよ〜く狙って



しっかり準備体操



昇って降りて  
1、2、3、4



紙風船を落とさない  
ように

## 《外出支援についてのお知らせ》

年明けに菟狩りや千葉県立中央博物館見学等の外出イベントを予定しておりましたが、再びコロナの感染が拡大してきたことを踏まえ、やむなく延期とさせて頂きました。来年度も利用者の方々楽しんで貰えるような外出イベントを企画していきたいと考えております。

(小川)

長引くコロナ禍により利用者の皆様も我慢する生活が続いておりますが、一日も早くコロナが終息し、自由な生活を取り戻せるよう願っております。

今回は利用者の皆様の生の声を聞かせて頂きましたので、ご紹介させていただきます。

## 「コロナが落ち着いたら何かしたいですか？」

お祭りがしたい



仕事を頑張りたい

釣りに行きたい

旅行に行きたい



カラオケに行きたい



昔の仲間に会いたい

皆と外食に行きたい

買い物に行きたい

バスで箱根に旅行に行きたい

花の美術館に行きたい

ディズニーシーに行きたい



鹿児島で砂風呂に入りたい

千葉市動物公園でチーターの赤ちゃんが見たい

たくさん塗り絵がしたい

マスクを外して生活したい

水族館に行きたい



お酒を楽しみたい

コンサートに行きたい

### ありがとうコーナー

- ・ 伴 玲子 様
- ・ 白倉 春子 様
- ・ マルナカ (株) 様

### 編集後記

今年度もコロナ禍の影響で我慢を強いられた一年となりました。

利用者の皆さんがしたいと思っていることが、1日も早く実現できることを願っております。  
(小川)